

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和08年01月29日

計画の名称	名古屋市における地域強靱化計画に資する道路の整備や防災・減災対策の推進（防災・安全）												
計画の期間	令和07年度～令和11年度（5年間）										重点配分対象の該当	○	
交付対象	名古屋市												
計画の目標	避難路等の整備を推進することで、迅速かつ円滑な災害対応を行うための道路網の形成や強化を図る整備を実施する												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	9,452	A	9,452	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R7当初		R11末
1	名古屋市地域強靱化計画に位置付けられた避難路等の未整備区間の整備率を向上させる 未整備の避難路等の整備率を向上 未整備の避難路等の整備率 = 避難路等の整備延長 / 未整備の避難路等の延長（R7時点）	0%	%	4%
2	緊急輸送道路・避難路等における耐震補強完了橋梁を増加させる 緊急輸送道路・避難路等における橋梁の耐震補強進捗率の向上 緊急輸送道路・避難路等における橋梁の耐震補強進捗率 = 緊急輸送道路・避難路等に架かる耐震補強を完了した橋梁数 / 緊急輸送道路・避難路等に架かる橋梁数	69%	%	87%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R07	R08	R09	R10	R11			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
道路事業	A01-001	街路	一般	名古屋市	直接	名古屋市	S街路	改築	戸田荒子線(高木工区)	街路築造 L=0.38km	名古屋市						239	-	
	A01-002	街路	一般	名古屋市	直接	名古屋市	S街路	改築	高田町線(大喜工区)	街路築造 L=0.34km	名古屋市						805	-	
	A01-003	街路	一般	名古屋市	直接	名古屋市	S街路	改築	高田町線(豆田工区)	街路築造 L=0.51km	名古屋市						2,080	-	
	A01-004	街路	一般	名古屋市	直接	名古屋市	S街路	新設	枇杷島野田町線	街路築造 L=0.60km	名古屋市						2,240	-	
	A01-005	道路	一般	名古屋市	直接	名古屋市	市町村道	修繕	下之一色篠原線第2号(大当郎橋)ほか	橋梁耐震補強	名古屋市						1,306	-	
	A01-006	道路	一般	名古屋市	直接	名古屋市	市町村道	修繕	雁道線(旗屋橋)ほか	橋梁耐震補強	名古屋市						1,580	-	
	A01-007	街路	一般	名古屋市	直接	名古屋市	S街路	改築	東志賀町線(水分橋工区)	街路築造 L=0.91km	名古屋市						1,202	-	
										小計						9,452			

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												R07	R08	R09	R10	R11				
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
											合計						9,452			

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R07				
配分額 (a)	0				
計画別流用増 減額 (b)	0				
交付額 (c=a+b)	0				
前年度からの繰越額 (d)	0				
支払済額 (e)	0				
翌年度繰越額 (f)	0				
うち未契約繰越額 (g)	0				
不用額 (h = c+d-e-f)	0				
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0				
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					